

令和3年度

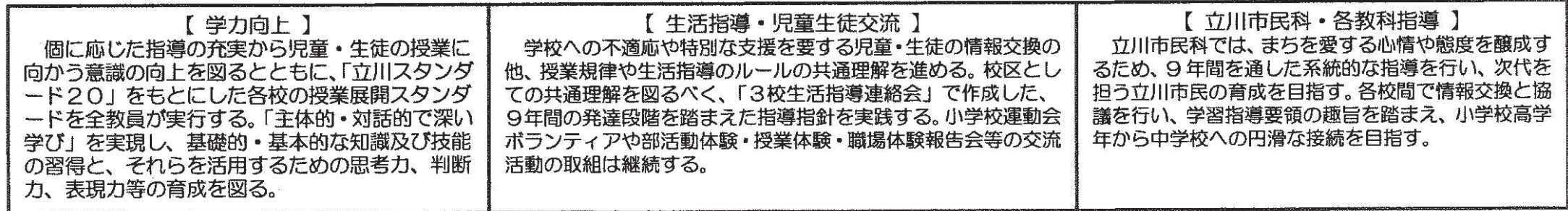
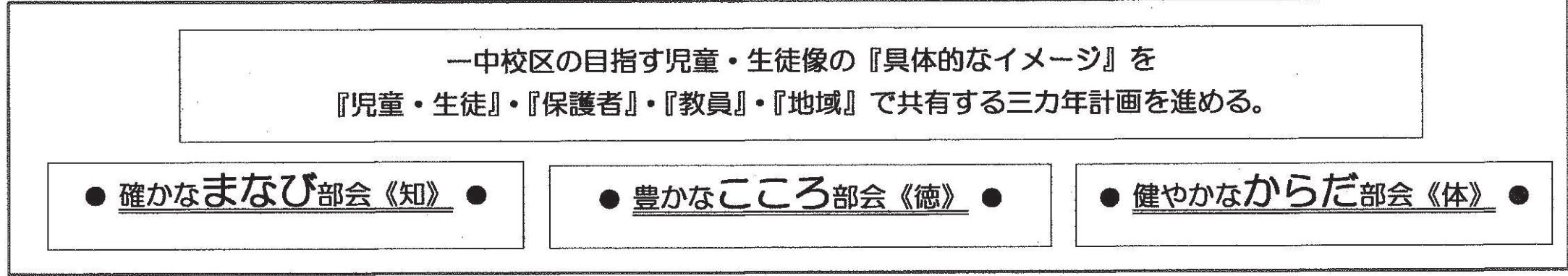
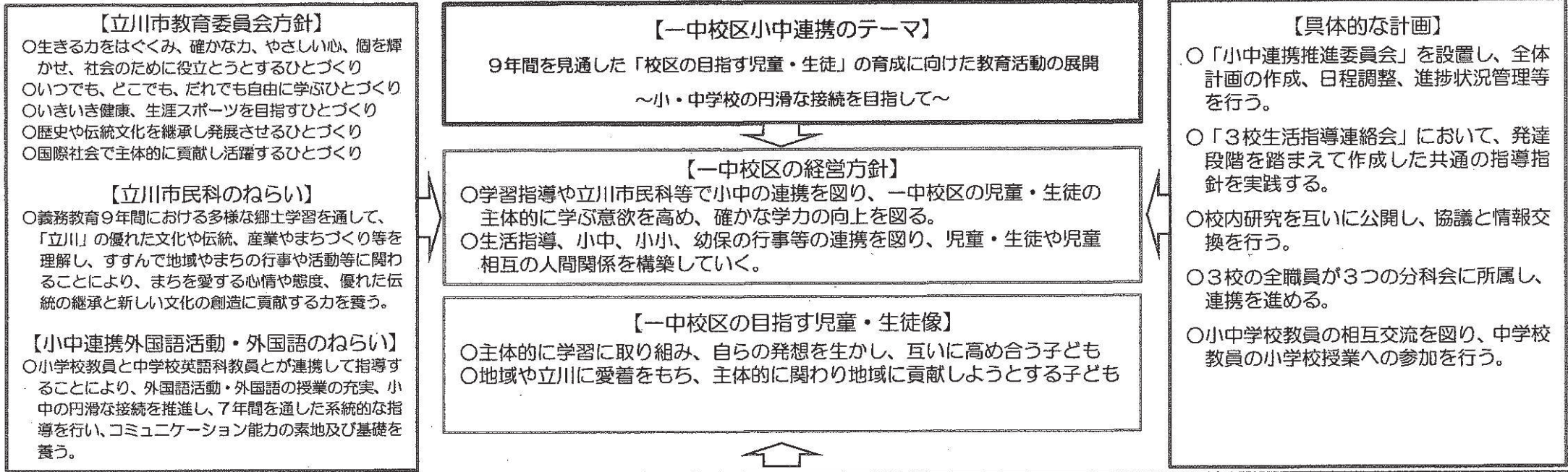
# 小中連携教育推進計画

及び

# 立川市民科全体計画

立川市教育委員会

# 令和3年度 立川第一中学校区小中連携教育推進計画（立川第一中学校・第一小学校・第四小学校）



令和3年度 立川第一中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の目指すことも像】  
 ○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども  
 ○生涯にわたって自己を高めようとする子ども  
 ○まちを知り、町に愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども  
 ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第一中学校区における目指す児童・生徒像】  
 ○将来に自信と夢をもって主体的に生きていく児童・生徒  
 ○学校や自分たちが学んでいる地域に愛着がもてる児童・生徒  
 ○立川の未来を切り拓く力をもった児童・生徒

【児童・生徒の表情】明るく活動的で素直である。また、学校行事に一生懸命に取り組む。  
 【教師の願い】小中連携を通じて、小学生の安心感、中学生の充実感を高めたい。  
 【保護者の願い】安心して通わせられる学校、通わせてよかったと思える学校であってほしい。

立川第一中学校区の方針 ○立川の歴史や文化を学ぶ中で立川の良さに気づき、地域に貢献しようとする態度を育てる。

各学年指導の重点

小学1・2・3年生  
 地域の自然や人々と触れ合いながら、地域の良さに気づき、地域を愛する心情を育てる。

小学4・5年生  
 地域について調べたり、自分のできることを考え実践したりしながら、地域に貢献する意欲と態度を育てる。

小学6年・中学1年生  
 職業や、生活を支える技術とその発達について地域の方から学び、自分の個性を生かした将来設計を描こうとする態度を育てる。

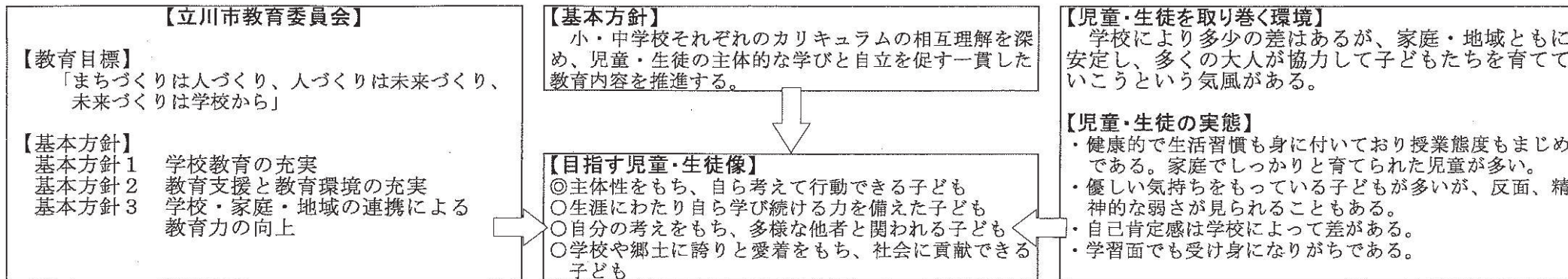
中学2・3年生  
 地域の様々な職業についての視野を広め、将来に対する夢やあこがれを抱いて、その実現に向けて努力する態度を育てる。

校種	学年	立川夢・未来ノート
小学校	1年	【要素1】 あなたのことをおしえてね
		【要素2】 家で自分のしごと
	2年	【要素4】 せんせいさがし
		【要素4】 学校のことがすごい!
	3年	【要素5】 町たんけんのインタビューをしよう
		【要素5】 地いきの行事や活動に参加しよう!
		【要素1】 あなたの大切なことは?
	4年	【要素2】 家族にたずねよう
		【要素3】 クラスでがんばるよ
	5年	【要素3】 クラスへの思い
【要素4】 よりよい学校にするために考えよう!		
【要素5】 町たんけんの計画を立てよう		
6年	【要素1】 将来のことを考えよう	
	【要素2】 お家で夢を話そう	
中学校	1年	【要素2】 お家で夢を話そう
		【要素3】 どんなクラスにしたいか考えよう
	2年	【要素4】 学校のためにできることを考えよう
		【要素5】 地いきのためにできることを考えよう!
	3年	【要素1】 自分のすきなことは
		【要素2】 家族に質問しよう
		【要素3】 クラスで頑張るよ
	3年	【要素4】 先生探し
		【要素5】 地域の行事・活動に参加しよう
		【要素1】 あなたの大切なことは?
3年	【要素2】 家で夢を話そう	
	【要素3】 どんなクラスにしたいか考えよう	
	【要素4】 よりよい学校にするために考えよう!	
3年	【要素5】 地域でインタビューしよう	
	【要素1】 将来のことを考えよう	
	【要素2】 家族に表彰状	
3年	【要素3】 クラスへの思い	
	【要素4】 学校のためにできることを考えよう	
	【要素5】 地域のために何ができるだろうか	

校種	学年	ねらい	教科・領域等
小学校	1年	I期 まちを知る(1)	【生活】 わかしあそびをしよう
			【生活】 1年生とたんけん、2年生とたんけん
			【社会】 わたしたちのまち、みんなのまち
	2年	II期 まちを知る(2)	【社会】 はたらく人とわたしたちのくらし
			【総合】 自然大好き
			【図画工作】 「フアーレ立川」を見に行こう
	3年	III期 まちと関わる(1)	【総合】 ボランティア活動をしよう
			【総合】 認知症サポーター講座
	4年	III期 まちと関わる(2)	【総合】 地域から学ぼう
			【総合】 立川市の分析
【総合】 身近な人の職業			
5年	IV期 まちと関わる(1)	【総合】 職場体験学習	
		【保健体育】 【総合】 救命救急講習	
		【社会】 主権者教育	
6年	IV期 まちと関わる(2)	【総合】 福祉体験学習	
		【社会】 主権者教育	
		【総合】 福祉体験学習	

第一小学校	第四小学校
【生活】 なかよし会(1年・幼保)	【生活】 なかよし会(1年・幼保)
【生活】 わかしあそびをしよう	【生活】 わかしあそびをしよう ※立川市民科公開講座
【生活】 まちをたんけんしよう	【生活】 あきともだち(1年・2年)
【生活】 やさいめいじんになろう ※立川市民科公開講座	【社会】 学区たんけん
【社会】 市内めぐり	【社会】 農家のしごと
【総合】 アド街ック立川	【社会】 立川市しらべ
【総合】 やご救出大作戦	【社会】 立川市の昔のくらし・歴史民俗資料館
【生活】 あきさがし(1・2年合同)	【総合】 知りたいな 昔の富士見町
【総合】 レッツゴー多摩川	【総合】 多摩川へ行こう
【総合】 集積のよいとこさがし	【総合】 野菜博士になろう
【図画工作】 フアーレ立川 鑑賞教室	【図画工作】 フアーレ立川 鑑賞教室
【総合】 幼稚園・保育園訪問	【総合】 幼稚園・保育園訪問
【総合】 立川未来サミット～僕らの主要～	【総合】 やさしい町富士見町
【総合】 立川シビックプライド	【総合】 立川シビックプライド
【総合】 立川の環境問題について考えよう	【総合】 立川の環境問題について考えよう
【特別活動】 救命救急講習	【特別活動】 救命救急講習
【総合】 卒業論文発表会にむけて	【総合】 ○○さんの素敵なきき方
中学生から職場体験について学ぶ(小中連携)	
【総合】 立川市の分析 ○立川市の基本データ(自然・変化・産業) ○姉妹都市交流(長野・大町市) ○立川市民科公開講座	○他県(長野・大町市)との相違点 ○立川シビックプライド
【総合】 身近な人の職業 ○職業調べ ○レディネステスト(ハローワーク立川との連携)	
【総合】 職場体験学習 ○職場体験学習 ○職場体験報告会(小学校6年生対象)	○職場の体験レポート
【保健体育】 【総合】 救命救急講習 ○心臓蘇生 ○AED	○異物除去 ○止血法
【社会】 主権者教育 ○「みらいく」実証	
【総合】 福祉体験学習 ○福祉体験 ○立川の福祉	
【補綴・生涯学習】 各校より小中連携推進委員と立川市民科担当を抽出し、定期的に打ち合わせをして進められる。	

# 令和3年度 小中連携教育推進計画



立川第二中学校区では、家庭や地域と協力し、校区の小・中学校全教員で小中連携活動を推進する。

**【推進体制】**

校長	方針
副校長	全体計画・広報活動
教務主任・小中連携教育担当	教育課程・日程

**【推進計画】**

			【令和2年度の具体的な取組】								
			1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生
学 習 慣	A	学習スタンダードの定着	発達段階に応じた学習規律を定着させる。 立川スタンダード 20								
		家庭学習ノートの活用				家庭学習 30分	50分	60分	家庭学習ノート		
		読書活動				読書習慣の確立	小学生への紹介				
生 活 慣	B	なわとび・持久走カードの活用	低学年カード		中学年カード		高学年カード		中学校カード		
		生活スタンダード	挨拶・忘れ物				言葉遣い 服装	学校生活の きまり			
学 習 慣	B	SNS学校ルール	発達段階に応じた校区のルール作りと取組により適切にSNSを利用する力を育てる。								
		小中連携あいさつ運動	児童・生徒が直接交流する場を設定することにより、挨拶を通じた心の交流を推進する。 あいさつ運動（年3回）								
		小中連携清掃活動	児童・生徒が清掃活動に取り組むことで、まちや社会に貢献する意識や態度を育てる。 清掃活動（旬間）								
立川市民科	まちに愛着をもち、まちと主体的に関わり、貢献する人材を育成する。	立川夢・未来ノート 認知症サポート養成講座   立川シビッククラブライド   救急救命講習   立川シビッククラブライド   救急救命講習									
小中連携外国語活動	小学校外国語活動・外国語の充実及び中学校英語教育との円滑な接続を図る。	小中連携外国語活動									
特別支援教育	特別支援教室、特別支援学級の指導内容等と交流し、小学校と中学校の円滑な接続を図る。										
その他の活動	・小中連携だよりによる広報活動 ・小学校6年生の中学校見学と部活体験	・研究発表会への相互参加 ・中学校2年生の小学校における職場体験			・小学校6年生の中学校授業体験 ・合同音楽会・共通の立川夢・未来ノートの活用						

令和3年度立川第二中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の目指す子ども像】

- 知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
- 生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
- まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
- まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第二中学校区における目指す児童・生徒像】

- ◎主体性をもち、自ら考えて行動できる子ども
- ◎生涯にわたり自ら学び続ける力を備えた子ども
- ◎自分の考えをもち、多様な他者と関わる子ども
- ◎学校や郷土に誇りと愛着をもち、社会に貢献できる子ども

【学校・地域の実情】

どの学校も地域との結びつきが強く、学校全体で地域や家庭との関わりを重視した教育活動を展開している。地域も学校教育に関心が高く協力的である。  
 【児童・生徒の実態・教師の願い】  
 生活の基盤がしっかり整った家庭で育った子どもがほとんどであり、基本的な生活習慣や学習は良くできている。地域の方にお世話になる機会も多い。精神的な強さや主体性に課題がある。たくましく、自ら地域に貢献できる子どもの育成に努めたい。

立川第二中学校区の方針

◎まちに愛着をもち、まちと主体的に関わり、貢献する人材を育成する。

各学年の指導の重点

小学1・2・3年生

学校を取り巻く地域の様子や、自分たちの暮らしを支える人々について知ろうとする態度や関わっていかうとする態度を育てる。

小学4・5年生

地域の方とふれあい、交流しながら、わたしたちのまちの特徴やすばらしさに気付かせ、まちを愛する心情を育てる。

小学6年生 中学1年生

地域の方とふれあい、交流を深めさせながら、住みよいまちにしていくなめには、どうしなければならぬのかを考えさせる。

中学校2・3年生

地域の実情と課題を体験的に学び、よりよい地域の将来を考えるとともに、自分が貢献できることを考え実践する態度を育てる。

校種	学年	ねらい	教科・領域等	南砂小			五小			二小		
				【生活】公園探検 おまねき会(幼・保交流)			【生活】かぞくにここに大きくせん			【生活】かぞくにここに大きくせん		
小学校	1年	I期 まちを知る	生活	【生活】ありがとうがいっぱい	【生活】ようこそ小学校へ	【生活】ようこそ小学校へ	【生活】ありがとうがいっぱい	【生活】ようこそ小学校へ	【生活】ようこそ小学校へ	【生活】ありがとうがいっぱい	【生活】ようこそ小学校へ	
	2年		生活	【生活】まちがだいすきたんけんたい	【生活】まちが大好き・まちたんけん～商店街について知ろう～	【生活】まちが大好き・まちたんけん～商店街について知ろう～	【生活】まちがだいすきたんけんたい	【生活】まちがだいすきたんけんたい	【生活】まちがだいすきたんけんたい	【生活】まちがだいすきたんけんたい	【生活】まちがだいすきたんけんたい	
	3年		総合・社会	【生活】作ってためして	【図工】消防自動車をかこう	【総合】9歳のハローワーク	【総合】やさしいまち発見	【総合】商店街へGO!	【総合】日本の文化に親しもう	【社会】私たちのくらしと仕事	【総合】まちをじまんしよう!	
	4年	II期 まちと関わる	総合・社会	【総合】わたしたちのまち みんなのまち 立川市の様子	【総合】地域安全マップ	【総合】ふれあい体験	【総合】緑のカーテン大作戦	【総合】外国の人と仲良くなるう	【社会】ごみのしまつと再利用	【総合】障害者の方と触れ合おう		
	5年		総合・社会・特活	【総合】認知症サポーター養成講座	【総合】レッツ・トライ農業	【総合】地域と共に生きる(幼保交流)	【社会・総合】お米と日本人の生活	【総合】地域のことを知ろう	【図画工作】「ファール立川」を見に行こう	【総合・特活】立川シビックプライド		
	6年	III期 まちと関わる	総合・社会・特活	【総合】地域の絆を深めよう ・幼稚園・保育園との交流 ・福祉作業所等での交流 ・地域の高齢者との交流 ・在日外国人の方との交流	【総合】温故知新	【総合】今自分にできること	【社会・総合】平和について考えよう	【特活】救急救命講習	【社会・総合】わたしの立川未来宣言			
中学校	1年	IV期 まちと関わる(2)	道徳科・総合	【郷土を知る】立川市を調べる(夏季休業中)	【地域貢献】あいさつ運動・校区内地域清掃・立川シビックプライド							
	2年		道徳科・総合・特活	【職場体験学習・福祉学習】郷土で働く人・住んでいる人との関わり	【地域貢献】あいさつ運動・校区内地域清掃	【特活】救急救命講習						
	3年	道徳科・総合	【地域貢献】立川の将来について考える・あいさつ運動									

組織・推進体制等

- ・小中連携推進委員により各校の取り組みについて共通理解と連携の推進をしていく。
- ・校長会、副校長会、教務主任会、生活指導主任会においても二中校区での打合せを密に行い連携を推進していく。

立川市教育委員会

立川市教育委員会の教育目標

- 生きる力をはぐくみ、確かな力、やさしい心、固を輝かせ、社会のために役立つとするひとづくり
- いつでも、どこでも、だれでも自由に学びひとづくり
- いきいき健康、生涯スポーツを旨とするひとづくり
- 歴史や伝統文化を継承し発展させるひとづくり
- 国際社会で主体的に貢献し活躍するひとづくり

立川市学校教育振興基本計画

- 基本方針1：人権尊重の精神と社会の一員としての自覚の育成
- 基本方針2：豊かな個性と創造力を伸ばす教育の推進
- 基本方針3：市民の教育参加と学校改革の推進

学校教育の指針

- 個性の力を 伸ばす
- やさしい心 を 育む
- 確かな力 を 培う
- 社会の役に 立つ

次代を担う市民の育成

小中連携教育の推進

令和3年度 推進組織

立川第三中学校区小中連携教育は、家庭・地域の理解・協力の下、校区小・中学校全教職員で推進する。

生活指導	A 生活指導の取組 (指導内容の情報共有・児童会や生徒会交流・挨拶運動など)
	B 配慮の必要な子どもへの指導の在り方
学習指導	C 学力向上 (言語活動・家庭学習・読書)
	D 外国語科・外国語活動(英語)の連携
心の教育	E 立川市民科の取り組み
	F 道徳授業の相互交流

令和3年度 具体的取組

活動	ねらい	評価・課題	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校区内の生活指導における情報の共有と解決策を図る。</li> <li>○ 児童会・生徒会新聞等の交流を充実・改善する。</li> <li>○ 児童会・生徒会代表児童・生徒による交流活動の充実・改善する。</li> <li>○ 挨拶運動や学校行事における連携を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校区としての、生活意識や規範意識を向上させる。</li> <li>○ 児童会・生徒会の主体的な交流活動を充実させ、小中連携活動を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各校とも校区内の連携は定着している。今後は、地域に向けて誰にでも展開ができるようにしていく。</li> <li>○ 共通課題について、実践内容の充実・改善を図ることができた。地域による共通のルールを確立する。</li> <li>○ 交流内容や方法を充実・改善させ、児童会・生徒会活動の充実を図る。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 配慮の必要な児童・生徒が落ち着いて学習活動に取り組む環境について小・中の情報交換を行い、必要な環境整備や指導について共通理解を深め改善を行う。</li> <li>○ 特別支援教室の環境、運営方法等、小学校と中学校の共通理解を深める。</li> <li>○ 特別支援教育の合同研修会を実施する。</li> <li>○ ユニバーサルデザインを基とした環境整備について情報交換をし充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 配慮の必要な児童・生徒が落ち着いて学習活動に取り組む環境の整備と指導方法の共通化を図る。</li> <li>○ ユニバーサルデザインを基とした環境整備を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 配慮の必要な児童・生徒が安心して学習活動に取り組めるための環境整備や指導方法について充実を図る。</li> <li>○ 特別支援教室の環境、運営方法についての共通理解を図る。</li> <li>○ 夏の合同研修会により、特別支援教育について校区(幼・保・小・中)の連携を図る。</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指導方法や指導内容の理解及び課題の共有化を図る。</li> <li>○ 中学生が作成した「本の紹介カード」を小学校に展示する。</li> <li>○ 各校の「読まれている本ベスト5」等の掲示物による交流を行う。</li> <li>○ 自ら予習・復習を行うことができるようになるために、小学校・中学校でどのような指導を重ねていくかを検討する。</li> <li>○ 家庭学習の改善を図る。(定期考査期間の取り組み等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小・中学校の委員会を中心に、読書活動の交流を図り、児童・生徒が意欲的に本に親しむ態度を培う。</li> <li>○ 保護者と連携した家庭学習の習慣化を推進していくことにより、基礎学力の定着を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小・中学校の教員が相互に学び合うことで、教員の授業力を高める。</li> <li>○ 教科における指導方法、内容等の共通理解を図る。</li> <li>○ 中学校の生徒が作成する本の紹介カードを小学校の図書室に掲示し、交流を図る。</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校の外国語科や外国語活動の授業に中学校英語科教員がITで入ることにより、事前の教材研究や授業準備を連携して行い、外国語科及び外国語活動の学習活動を充実させる。</li> <li>○ 中学校英語への接続を考慮した展開を実現するとともに、児童についての理解を深める。</li> <li>○ 学習指導や取組について、小中の円滑な接続を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小中連携外国語活動を通して、小学校の外国語科及び外国語活動を充実させ、中学校英語への円滑な接続を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科における9年間を見通した発達段階での指導方法、内容等の共通理解を図ることができた。</li> <li>○ 小中の英語ギャップを越えさせ、それぞれの学校の情報交換や研究授業交流などを継続的に行う必要がある。</li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 立川シビックプライド、応急救護・普通救命講習、防災教育、意見発表会、フェア立川の取組などの充実を図る。</li> <li>○ 総合的な学習の時間を中心に立川市民科の充実を図る。</li> <li>○ 立川市民科公開講座実施の情報共有から充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 立川市民としての意識の向上及び主権者意識を向上させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学区において、防災訓練を地域と連携しながら行い、立川市民科の充実を図る。</li> <li>○ 立川市民科を充実させるため、コミュニティ・スクールとして、地域人材をさらに活用する。</li> </ul>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭における道徳教育の充実を図る。</li> <li>○ 夏季休業日中の課題として、家庭に都教材集を持ち帰り、保護者と資料を読む話し合う取組の充実を図る。</li> <li>○ 道徳教育の充実に向けた情報収集と情報共有を図る。</li> <li>○ 授業実践の紹介し、授業力の向上に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小中一貫した道徳教育の実現を目指した授業改善に取り組み、児童・生徒の思いやりの心を育む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校区教員、保護者、地域の方々に授業を公開したり、意見交換をしたりすることで、授業力の向上を図る。</li> <li>○ 道徳授業地区公開講座を活用し、地域・保護者と連携する。</li> </ul>



立川第三中学校区



基本方針

立川第三中学校区小・中学校においては、校区の地域、各小・中学校における児童・生徒の実態等に基づき、目指す児童・生徒像の実現のため、小中連携教育を教育活動全体を通じて推進する。

目指す児童・生徒像

自らすすんで学び、規範意識を高くもち、互いを認め合う児童・生徒

児童・生徒の実態

- 立川第三中学校区の児童・生徒の実態は、【自らすすんで学ぶ】課題に熱心に取り組む児童・生徒が多い。自ら課題を見付け、主体的に解決しようとする児童・生徒を育成する必要がある。
- 【規範意識を高くもち】ルールやマナーを守るようとする児童・生徒が多い。法やきまりの意義を理解し、それらをすすんで守ろうとする、児童・生徒をさらに育成する必要がある。
- 【互いを認め合う】友達と仲良く、助け合うことができる児童・生徒が多い。互いの人権を尊重し合う人間関係を築いていこうとする児童・生徒をさらに育成する必要がある。

立川市民科

地域を知り、地域の方々や施設と関わり、自分ができることに取り組むことを通じて、地域に愛着をもち、地域の活動に主体的に参画し、地域の中で貢献しようとする態度や意欲を高める。

小中連携外国語活動

小学校における外国語活動の充実を図るとともに、小・中学校の英語教育の円滑な接続を推進し、系統的な指導を行い、コミュニケーション能力の素地及び基礎を養う。

児童・生徒をとりまく環境

立川第三中学校区は子どもの健全な育成に地域をあげて取り組んでいる地域である。地域行事が盛んで子どもが「地域の子ども」として大切にされている。地域・保護者の学校教育への理解も深く、学校への協力を惜しまない。  
また、地域には児童館、子ども未来センター、鎮西図書館等、児童・生徒が利用できる公共施設がある。児童・生徒の課外の時間における学びや遊びの場となっている。

コミュニティ・スクール 市民力の活用

地域学校協働本部 学校運営協議会

地域・市民の協力を得る

- 「学力・体力の向上」
- 「行事への参画・参加」
- 「学校状況理解・周知」
- 「環境整備の充実」等を図るため、地域人材を確保し、協力を得る。

地域・市民に貢献する

地域からサポートしていただくだけでなく、立川第三中学校区の小・中学生が地域の市民力となり、地域に貢献することができるようになる。

立川第三中学校区 地域学校協働本部 地域→学校

- 学習への支援
- 学校行事等への支援
- 立川市民科への支援
- 環境整備の支援
- 部活動への支援(中学校)
- 学校→地域
- 地域行事への参加
- 地域への貢献

小・中学校9年間を見直しを指す

各教科等において、小・中学校9年間を見通した系統的な指導を目指す。  
小・中学校の接続期間(小5～中1)において、スタンダードを活用した指導の充実を図る。(SNS学校ルール、いじめ防止の取組、生活指導等)



【立川第三中学校区 小中連携 目指す児童・生徒像】  
立川第三中学校区9年間を通して、自らすすんで学び、規範意識を高くもち、互いを認め合うことができる児童・生徒

【立川市の目指す子ども像】  
○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども  
○生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども  
○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども  
○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第三中学校区における立川市民科のねらい】  
地域を知り、地域の方々や施設と関わり、自分のできることに取り組むことで、地域への愛着をもち、地域の活動に主体的に参画し、地域の中で貢献しようとする態度や意欲を育てる。

【地域の実情】  
地域は協力的である。また、学校に対する期待が高い。  
【児童・生徒の実態】  
地域行事にすすんで参加する子どもが多い。  
【教師の願い】  
地域に自らすすんで貢献しようとする子どもを育てたい。  
【保護者の願い】  
地域の中でルールを守り、思いやりのある子どもに育ってほしい。

【立川第三中学校区の方針】  
各教科等の年間指導計画を踏まえ、地域に関わる活動を積極的に取り入れることにより、地域の様々なよさに触れたり気付いたりできるようにする。

各学年の指導の重点

Table with 4 columns: 小学1・2・3年生, 小学4・5年生, 小学6・中学1年生, 中学2・3年生. Each column contains specific learning goals for that grade level.

Main curriculum plan table with columns for grade level (小学校, 中学校), year (1-3), and subject (生活, 社会, 総合). Includes detailed activity descriptions and cross-grade collaboration sections.

立川市民科公開講座の実施  
児童・生徒と地域の方、保護者が一緒に学ぶことのできる「立川市民科公開講座」を全校1学年以上で実施する。

組織・推進体制等  
校長の指導方針の基、副校長や教務主任が指導計画・実施計画を作成し、進行管理、実施後の評価及び計画の修正を行う。

小中連携教育推進計画（立川第四中学校区）

方針

○小中学校を連続した9年間と捉え、豊かな心と確かな学力の育成を図る。  
特に小学校から中学校への移行期（小学校5年～中学校1年）において、スムーズな接続が図られるよう、指導の連続性を重視していく。

目指す児童・生徒像

○キーワード＝「主体性（自主性）」  
自ら考え、すすんで学習する子（知） 【学習意欲の向上と学習習慣の定着】  
人と積極的に関わり、他者と協力できる子（徳）  
【豊かな人間性の育成（礼節と思いやり）】  
自らすすんで体を鍛え、心身ともに健康で安全な生活をする子（体）  
【健全な生活習慣の確立】

推進体制

小学校	校区（主な内容）	中学校
校長	校区校長会（方針）	校長
副校長	副校長会（全体計画）	副校長
教務主任	教務主任会（教育課程、日程調整）	教務主任
生活指導主任	生活指導主任会（児童・生徒指導）	生活指導主任
特別支援教育コーディネーター 養護教諭	特別支援部会	特別支援教育コーディネーター 養護教諭
小中連携推進委員	立川市民科 学校訪問（教員） 児童の体験活動（6年生）・合同音楽会	小中連携推進委員
学年主任・教務部	外国語活動	英語科・教務部
キャリア教育推進委員	キャリア教育	進路指導主任
研究主任	研修・研究	研究主任

推進計画

幸小学校・柏小学校

立川第四中学校

幸小学校・柏小学校				立川第四中学校				
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生
<p>小小連</p> <p>生活習慣 学習規律</p>		<p>小小連</p> <p>生活習慣 学習規律</p>		<p>小中連携</p> <p>学習指導（ICTの活用）・生活指導 学校行事 委員会活動 部活動 キャリア教育</p>		<p>キャリア教育 職場体験学習 上級学校訪問</p>		
						<p>中学生の主張大会</p>		
				立川シビックプライド検定	救急救命講習	立川シビックプライド検定	救急救命講習	市議会への陳情書

立川市民科



# 令和3年度 立川第四中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の目指す子ども像】  
 ○まちと主体的に関わり、まちに貢献しようとする児童・生徒  
 ○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ児童・生徒

【立川第四中学校区における目指す児童・生徒像】  
 【学習意欲の向上と学習習慣の定着】  
 自ら考え、すすんで学習する子(知)  
 【豊かな人間性の育成(礼節と思いやり)】  
 人と積極的に関わり、他者と協力できる子(徳)  
 【健全な生活習慣の確立】  
 自らすすんで体を鍛え、心身ともに健康で安全な生活をする子(体)

【地域、児童生徒の実態】  
 ○地域は学校に協力的であり、様々な場面で支援してくれる。  
 ○児童・生徒は素直で活動的であり、思いやりの気持ちが育っている。受け身の姿勢が強く、相手の立場になって話し合いをすることが得意ではない。特別に支援を要する児童・生徒が一定数在籍する。保護者は学力の向上を望む。

立川第四中学校区の方針  
 小・中学校を連続した9年間と捉え、豊かな心と確かな学力の育成を図る。特に小学校から中学校への移行期(小学校5年～中学校1年)において、スムーズな接続が図られるよう、指導の連続性を重視し指導を行う。児童の「主体性」をキーワードして進める。


各学年の指導の重点			
小学1・2年生	小学3・4年生	小学5・6, 中学1年生	中学2・3年生
・決まりやマナーを守り、生活ができる。また、人との関わりを積極的に行う。	・立川市を知り、地域の方と関わりながら偉人や先人の生き方や考え方を学ぶ。	・働くことの意義を考え、自分の夢や希望をもち、職業に結び付ける。	・地域に貢献しながら社会の中における職業の役割を理解し、将来の立川についてについて考える。

校種	学年	ねらい	教科・領域等 ★印は夢・未来ノートを活用する	各学年の指導の重点		
				柏小	幸小	立川第四中学校
小学校	1年	I期 まちを知る(1)	★生活:ともだちになろうよ 秋をさがそう	★生活 すすんで友達を知る。学校の周りを知る。		
	2年		生活:昔遊びの名人になろう ★生活:町探検をしよう	★生活 学校のまわりを知り、地域の人と関わりをもつ。 ★生活 町の秘密や工夫を知ろう。		
	3年	II期 まちを知る(2)	社会:農家の暮らし ★社会:立川市の様子 社会:暮らしの移り変わり 社会:郷土の発展に尽くす	社会 立川市の文化施設や遺跡を調べる。 ★社会:歴史遺産を見学し、郷土に尽くした人々の苦労や功績を知る。 ★総合:昔の暮らしや地域の様子について調べ、思いや考えをもつ。 ★総合:1/2成人式で地域の良さを知り、感謝の気持ちをもつ		
	4年		★総合:福祉教育、人権教育	総合:認知症サポーター養成講座を受講し、認知症について正しく理解し、行動する。		
	5年	III期 まちと関わる(1)	図画工作:芸術鑑賞 ★総合:福祉教育、人権教育	図画工作:フェアレ立川鑑賞 社会・総合:立川シビックプライド検定		
	6年		★総合:職業調べ、環境学習 社会:市民としての職務と責任 体育・特別活動:健康・安全	★社会:環境問題を中心に市民としての職務と責任を考え、自ら行動をとることができるようにする。 体育・特別活動:救急救命を受講し、命を守る知識技能を習得する。		
中学校	1年	まちと関わる(2)	★総合:職業調べ、環境学習		★総合:身近な職業から、働くことの意義を学ぶ。 社会・総合:立川シビックプライド検定 総合:立川駅周辺の施設を資	
	2年	IV期 まちと関わる(1)	★総合:職場体験学習		★総合:職場体験学習を通して、地域の職業を知り、望ましい勤労観をもつ。 特別活動:救急救命を受講し命を守る知識技能を習得。	
	3年	まちと関わる(2)	保健体育・特別活動:健康・安全		★総合:積極的なボランティア活動・地域活動に参加する。	
			★総合:社会の一員として		★総合:日本で暮らす外国人、海外で活躍する日本人から学び、将来の自分の生き方を考える。	
			★総合:国際理解		国語:中学生の主張作文 社会:市議会への陳情書 立川市民科公開講座	
			★社会:市民としての職務と責任			

組織・推進体制等  
 ・小・中学校の小中連携推進委員が中心となり、指導計画を作成する。  
 ・生活科、社会科、総合的な学習の時間の学習内容を小中学校ごとに整理し、系統立てて指導を行う。特に5・6年生と中学校1年生の指導に連続性をもたせるよう心がける。  
 ・立川市民として、児童生徒が一人一人の在り方や生き方を自覚し、市民としての誇りをもち、世の中で生きていく力を身に付ける。


**第九小学校 教育目標**

- 思いやりのある子
- ◎ 自ら学ぶ子
- たくましい子




**大山小学校 教育目標**

- 健康で明るい子
- ◎ よく考え進んで学習する子
- 心豊かに助け合う子



**上砂川小学校 教育目標**


- 心美しい子
- ◎ 自ら考える子
- たくましい子



## 立川市民科

**立川第五中学校 教育目標**

- ◎ 自ら進んで勉強する人になろう
- あたたかい思いやりのある人になろう
- 良いことは進んで実行する人になろう
- 心身ともに健康な人になろう

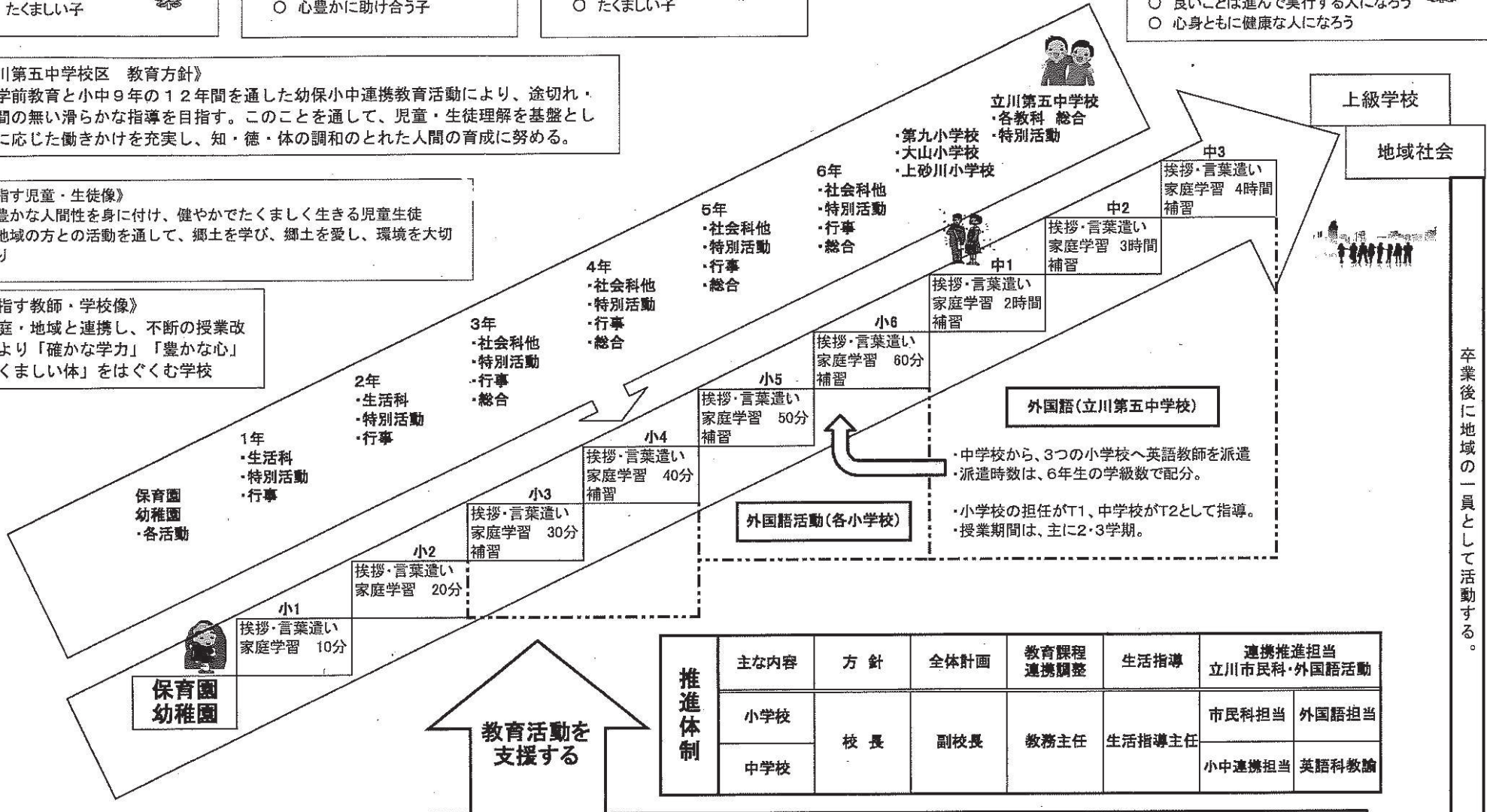


**《立川第五中学校区 教育方針》**  
 就学前教育と小中9年の12年間を通した幼保小中連携教育活動により、途切れ・隙き間の無い滑らかな指導を目指す。このことを通して、児童・生徒理解を基盤とした個に応じた働きかけを充実し、知・徳・体の調和のとれた人間の育成に努める。

**《目指す児童・生徒像》**

- 豊かな人間性を身に付け、健やかでたくましく生きる児童生徒
- 地域の方との活動を通して、郷土を学び、郷土を愛し、環境を大切に守り

**《目指す教師・学校像》**  
 家庭・地域と連携し、不断の授業改善により「確かな学力」「豊かな心」「たくましい体」をはぐくむ学校



推進体制	主な内容	方針	全体計画	教育課程連携調整	生活指導	連携推進担当 立川市民科・外国語活動	
	小学校	校長	副校長	教務主任	生活指導主任	市民科担当	外国語担当
中学校					小中連携担当	英語科教諭	



**【立川第五中学校区スタンダード】**  
 2本の柱(共通の取組)  
 ・挨拶や言葉遣い、礼儀正しい態度を育てる。  
 ・基礎・基本の学習の習熟①家庭学習②補習  
**【立川夢・未来ノート】**  
 9年間を見通したキャリア教育の推進

保護者・地域・関係機関等

卒業後に地域の一員として活動する。